

今後の渋滞対策検討の進め方

令和6年3月15日

1. 今後の主要渋滞箇所を取り組みについて

- 解除条件を2年連続確認している26箇所については意見照会等を行った上で令和6年度第1回渋滞対策協議会で特定解除の審議を行うとともに、令和5年度に解除条件を確認した21箇所については、2回目の確認を進めていく。
- 解除条件を満たしていない箇所については、引き続き渋滞対策を推進するが、対策完了まで時間を要する箇所については、早期の渋滞緩和を目指して、短期的に実施できるソフト・ピンポイント対策を含む追加対策を検討する。
- また、渋滞緩和・解消が想定される箇所については、対策完了・未完了に関わらず渋滞状況を確認し、解除条件を満たす場合は特定解除を進めていく。

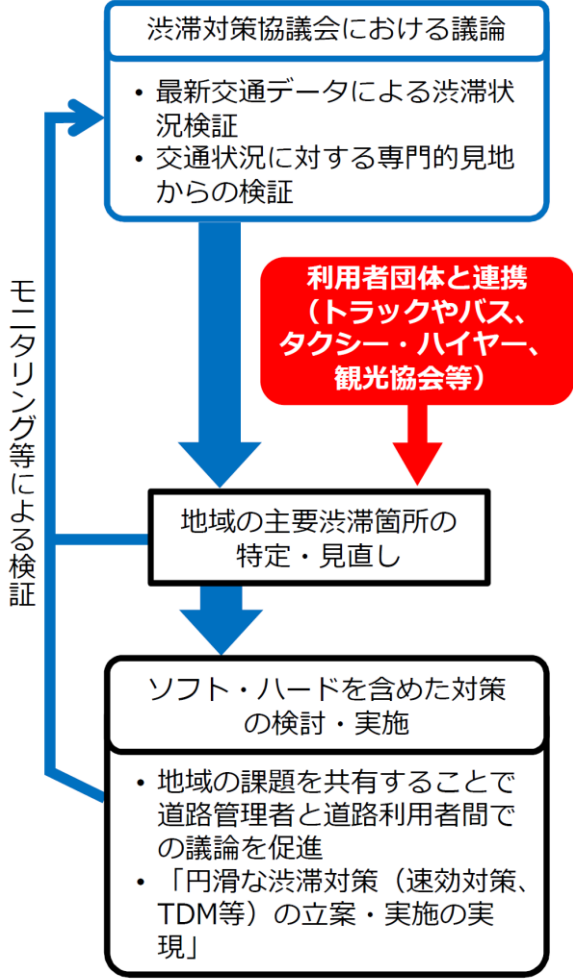
解除条件：旅行速度20km/h以上または信号待ち回数2回以下

現在の状況		今後の方針	箇所数	備考
解除条件を満たす	2年間 確認済	管理者確認や 自治体・道路利用者会議の 意見を踏まえて特定解除を審議	26箇所	特定解除フロー：⑪12箇所+⑬14箇所
	R5年度 1年目確認済	特定解除に向け 特定解除判定を引き続き実施	21箇所	特定解除フロー：⑫14箇所+⑭7箇所
	過年度に 確認済	3年以内に対策完了（予定）の 短期対策を継続	14箇所	特定解除フロー：⑭13箇所+⑰1箇所
		最新の渋滞状況を再確認	43箇所	特定解除フロー：⑭43箇所
解除条件を満たしていない 箇所	3年以内に 対策完了 （予定）	対策事業の推進	13箇所	特定解除フロー：⑩13箇所 ※必要に応じて最新の渋滞状況を確認し、解除条件を満たす場合は特定解除判定を実施
	対策完了まで 時間を要する	ソフト・ピンポイント対策を含む 短期対策を検討	52箇所	特定解除フロー： ⑩28箇所+⑰11箇所+⑱13箇所 ※必要に応じて最新の渋滞状況を確認し、解除条件を満たす場合は特定解除判定を実施
追加箇所（本日承認）		対策検討・対策実施後に 特定解除判定	27箇所	本日協議会で審議

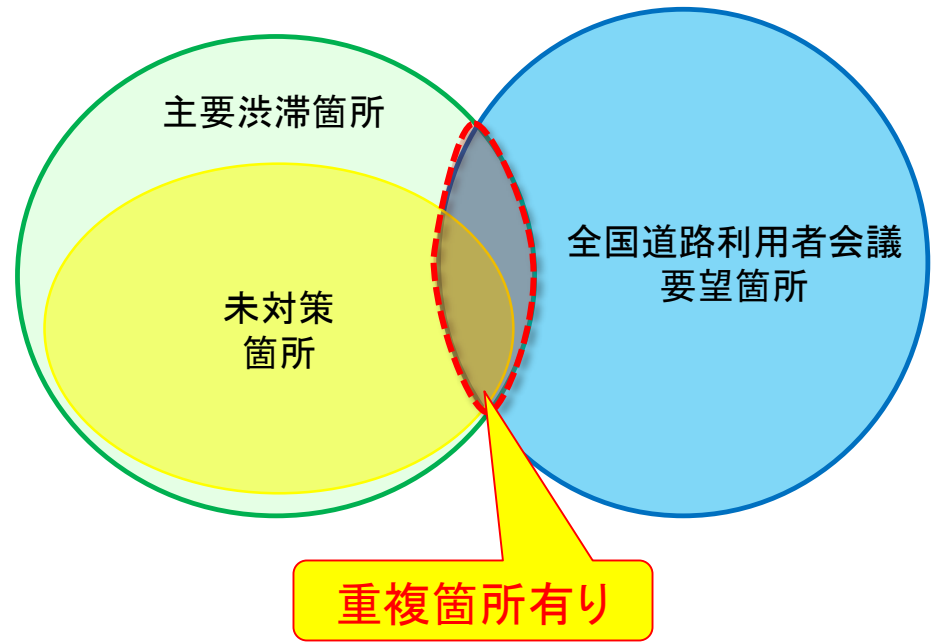
2. 全国道路利用者会議からの要望対応

- ▶トラックやバス事業者等で構成される全国道路利用者会議と連携し、全国道路利用者会議から提出された「道路整備促進に対する要望書」の中に挙がっている渋滞箇所を参考にしながら、対策実現に向けた検討を実施。
- ▶主要渋滞箇所以外の要望箇所のうち、主要渋滞箇所の条件に合致する箇所は本日承認された主要渋滞箇所の追加箇所に含まれており、今後対策実現に向けた検討を進めていく。

<トラック・バス等の利用者団体との連携について>



<全国道路利用者会議からの要望箇所への対応>



道路利用者会議の意見を参考にしながら、事業化の推進および対策検討の実施、新規追加箇所を検討

出典：令和5年度 近畿地方整備局予算について
(令和5年3月 国土交通省 近畿地方整備局)

3. 来年度のスケジュール(案)

兵庫地区渋滞対策協議会

【令和6年7月頃】

兵庫地区渋滞対策協議会

- ・主要渋滞箇所の特定期間解除
- ・渋滞対策の進め方

※検討課題に応じて、適宜、幹事会や渋滞協を開催



地域検討ワーキンググループ

【令和6年8月以降】

令和6年度第1回
地域検討WG

令和6年度第2回
地域検討WG

合同現地検討会

令和6年度第3回
地域検討WG